

平成30年度

墨田区の世論 2018

—— 第25回 墨田区住民意識調査結果概要 ——

【はじめに】

このパンフレットは、平成30年7月12日(木)～7月27日(金)にかけて実施した「墨田区住民意識調査」のあらましです。

ご協力いただきました区民の皆様に、心からお礼を申し上げますとともに、この結果を今後の区政運営の貴重な資料として活用していくことをご報告いたします。

墨田区企画経営室広報広聴担当
〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋一丁目23番20号
03(5608)1111(代)

《調査のあらまし》

- ◇ 調査対象 満18歳以上の区民
- ◇ 対象者数 3,000人
- ◇ 調査方法 郵送配付、郵送回収
- ◇ 回収数 1,473人
- ◇ 回収率 49.1%
- ◇ 調査期間 平成30年7月12日(木)
～7月27日(金)

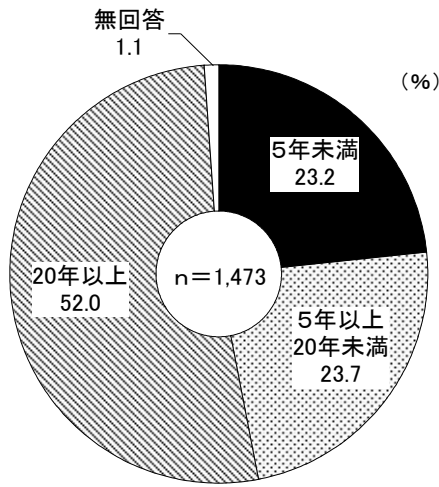
《パンフレットの見方》

- ◆ このパンフレットの数字はすべて回答者全員を100%とした比率(%)です。
- ◆ 四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- ◆ 回答選択肢を抽出して扱っている場合は、合計が100%に満たないことがあります。
- ◆ 複数回答の場合は、合計が100%を超えることがあります。
- ◆ 複数の選択肢を合わせた項目の比率は、各選択肢の回答数を合計し、比率を再計算したものを使用しています。
- ◆ “n”は調査回答者数のことです。

● このパンフレットは再生紙を使用しています。

定 住 性

○ 居住年数・・・「20年以上」の＜長期居住者＞が5割を超える

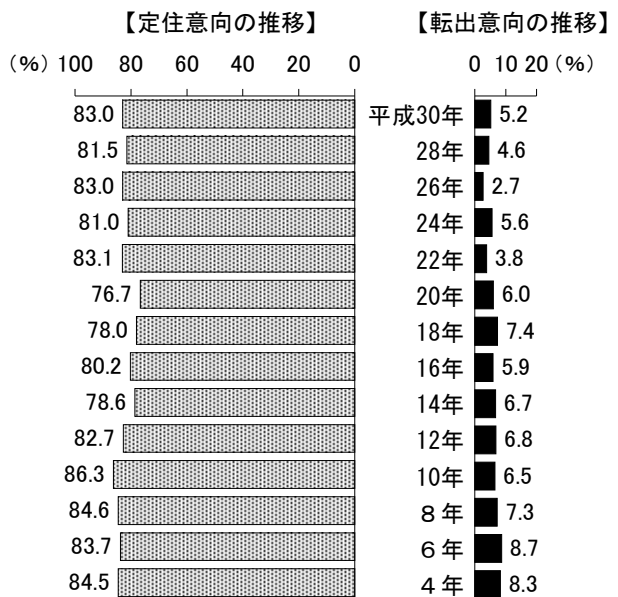
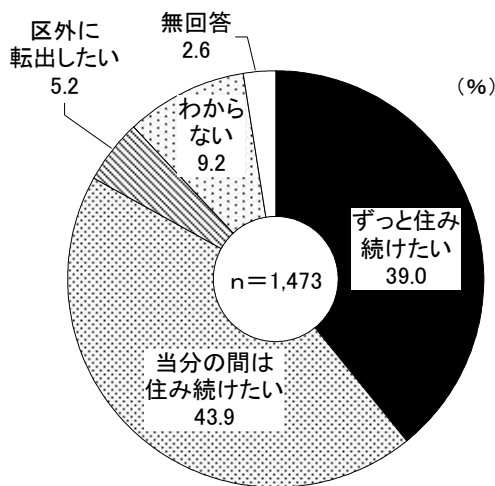


区民の居住年数構成は、「5年未満」の短期居住者が23.2%、「5年以上20年未満」の中期居住者が23.7%、「20年以上」の長期居住者が52.0%となっています。

○ 定住意向・・・＜定住意向（計）＞が8割を超える

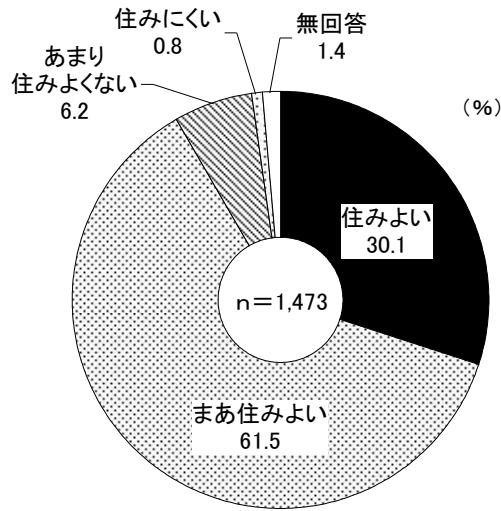
墨田区に「ずっと住み続けたい」（39.0%）が約4割となっており、これに「当分の間は住み続けたい」（43.9%）を合わせた＜定住意向（計）＞（83.0%）は8割を超えています。これに対して「区外に転出したい」（5.2%）という＜転出意向＞は1割未満となっています。

平成4年からの推移をみると、＜定住意向（計）＞は平成10年をピークに平成20年まで減少傾向でしたが、平成22年以降は8割を超えており、今回は前回より微増となっています。



生活環境評価

○ 住みよさ評価・・・住みごちに満足している人が9割を超える

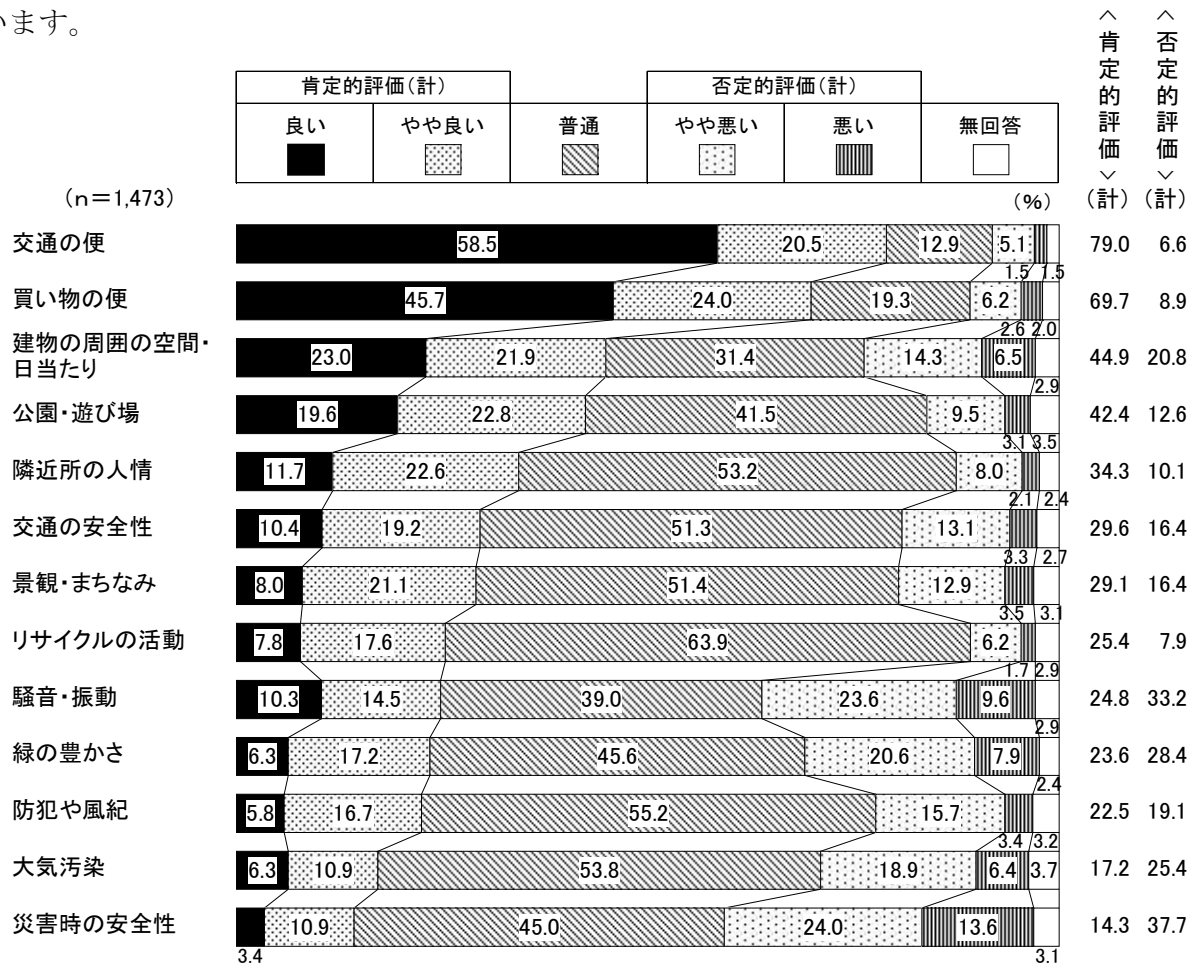


現在の墨田区の住みごちについては、「まあ住みよい」(61.5%)とする人が6割を超えており、これに「住みよい」(30.1%)を合わせると、墨田区の住みごちに満足している人は91.6%となっています。

○ 生活環境評価・・・「交通の便」では約8割が肯定的評価(計)>

墨田区の生活環境に関する13の項目について、それぞれ5段階で評価してもらいました。「良い」と「やや良い」を合わせた肯定的評価(計)>は、「交通の便」(79.0%)で約8割と最も高く、次いで「買い物の便」(69.7%)となっています。

一方、「悪い」と「やや悪い」を合わせた否定的評価(計)<では、「災害時の安全性」(37.7%)、「騒音・振動」(33.2%)、「緑の豊かさ」(28.4%)などへの評価が厳しくなっています。



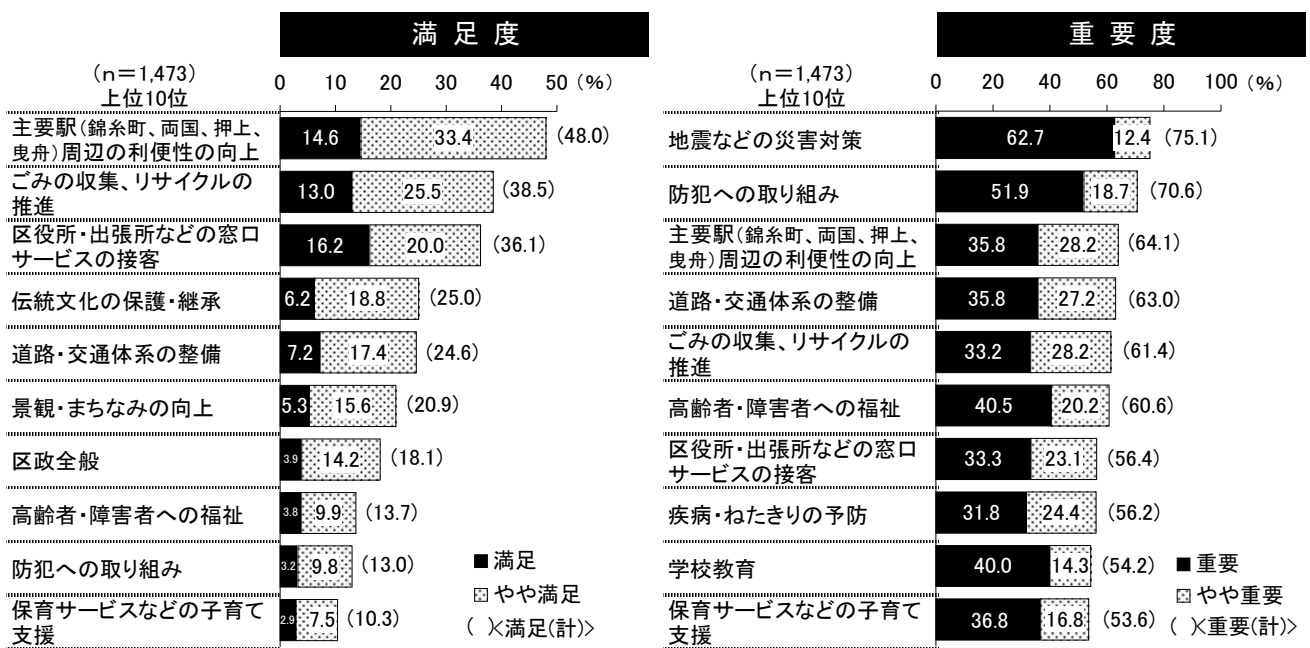
区政全般

○ 区の仕事の満足度と重要度・・・満足度は「主要駅周辺の利便性の向上」、重要度は「地震などの災害対策」が高い

15項目に及ぶ区の仕事に関して、それぞれの満足度と重要度を5段階で評価してもらいました。

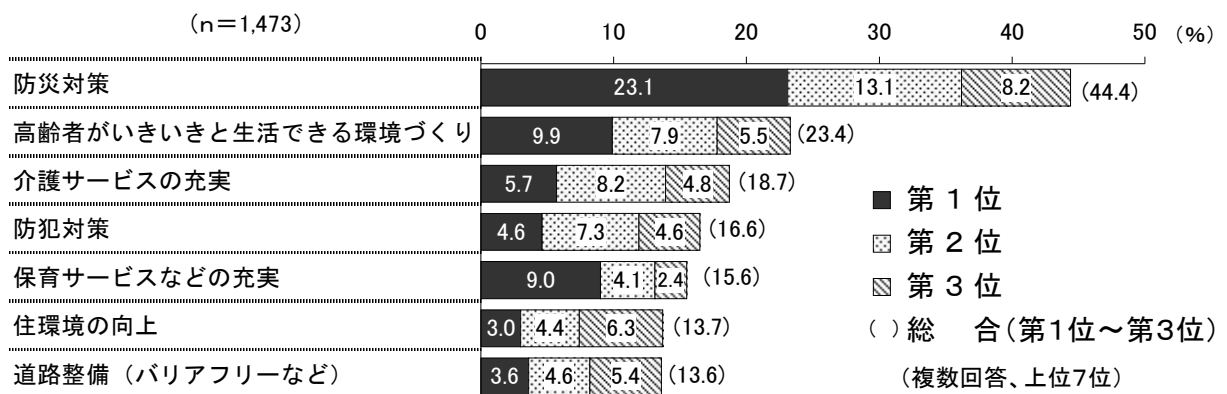
満足度として「満足」と「やや満足」を合わせた満足(計)は、「主要駅周辺の利便性の向上」(48.0%)で5割近くと最も高く、次いで「ごみの収集、リサイクルの推進」(38.5%)、「区役所・出張所などの窓口サービスの接客」(36.1%)となっています。

重要度として「重要」と「やや重要」を合わせた重要(計)は、「地震などの災害対策」(75.1%)で7割台半ばと最も高く、次いで「防犯への取り組み」(70.6%)、「主要駅周辺の利便性の向上」(64.1%)、「道路・交通体系の整備」(63.0%)となっています。



○ 力を入れるべき施策・・・「防災対策」が4割台半ば

区の施策のうち特に力を入れてほしいと思うものを第1位から第3位までの順位をつけてもらいました。第1位から第3位までの総合では、「防災対策」(44.4%)が4割台半ばで最も高く、次いで「高齢者がいきいきと生活できる環境づくり」(23.4%)、「介護サービスの充実」(18.7%)、「防犯対策」(16.6%)となっています。

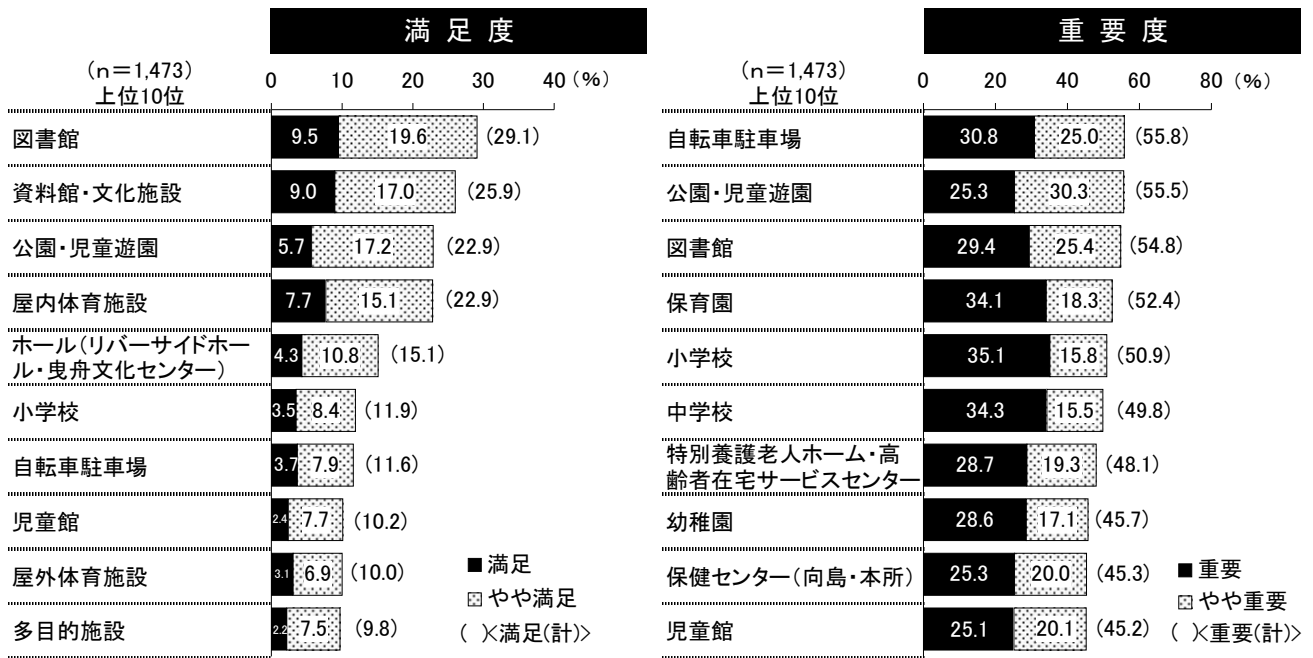


○ 区の施設の満足度と重要度・・・満足度は「図書館」、重要度は「自転車駐車場」が高い

区の27の施設に関して、それぞれの満足度と重要度を5段階で評価してもらいました。

満足度では「満足」と「やや満足」を合わせた<満足(計)>は、「図書館」(29.1%)で約3割と最も高く、次いで「資料館・文化施設」(25.9%)、「公園・児童遊園」と「屋内体育施設」(ともに22.9%)となっています。

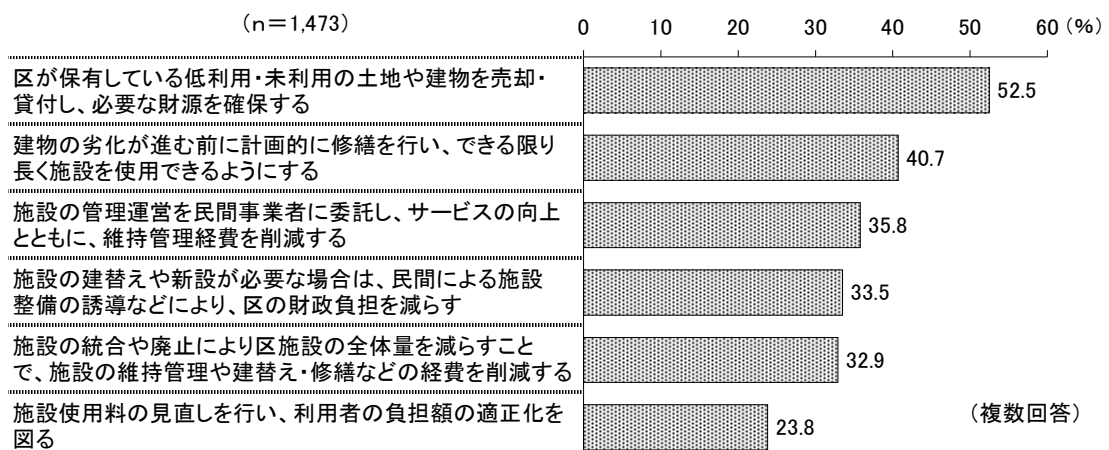
重要度では「重要」と「やや重要」を合わせた<重要(計)>は、「自転車駐車場」(55.8%)、「公園・児童遊園」(55.5%)、「図書館」(54.8%)で5割台半ばと高く、次いで「保育園」(52.4%)、「小学校」(50.9%)、「中学校」(49.8%)となっています。



○ 将来にわたり施設サービスを提供していくための取り組み

・・・「区が保有している低利用・未利用の土地や建物を売却・貸付し、必要な財源を確保する」が5割を超える

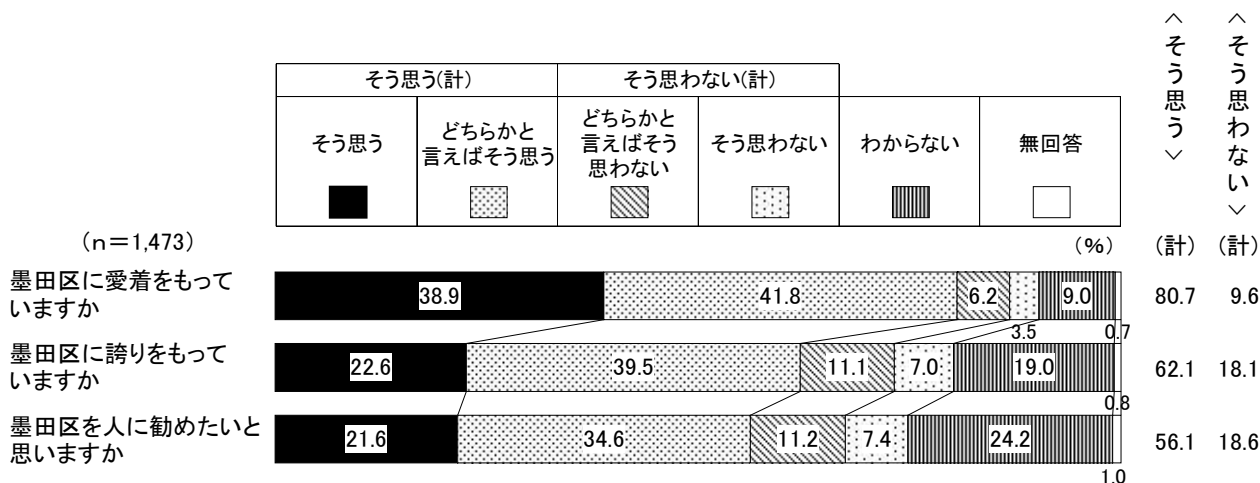
将来にわたり施設サービスを提供していくための取り組みについて聞いたところ、「区が保有している低利用・未利用の土地や建物を売却・貸付し、必要な財源を確保する」(52.5%)が5割を超えて最も高く、次いで「建物の劣化が進む前に計画的に修繕を行い、できる限り長く施設を使用できるようにする」(40.7%)、「施設の管理運営を民間事業者へ委託し、サービスの向上とともに、維持管理経費を削減する」(35.8%)となっています。



シティプロモーション

- 区に対する気持ち・・・墨田区に愛着をもっている人が約8割、誇りをもっている人が6割を超え、人に勧めたいと思う人が5割台半ば

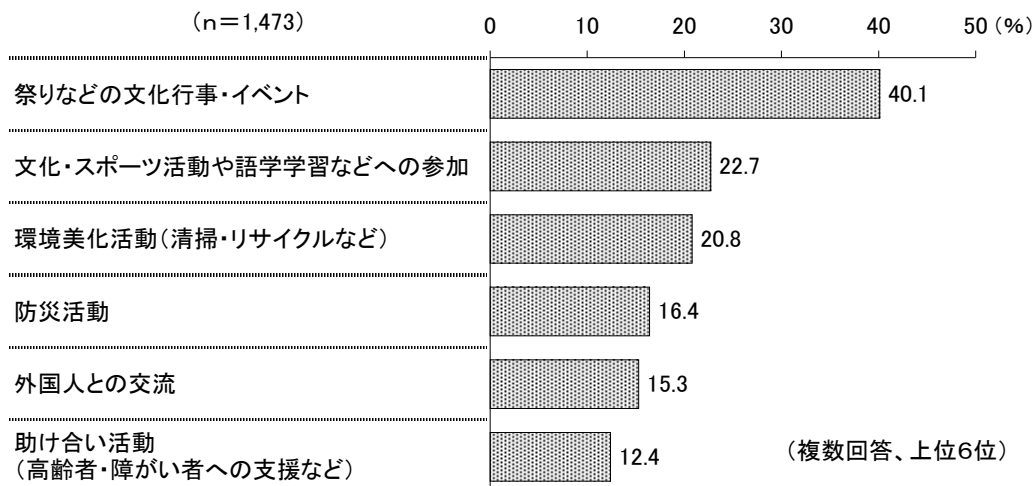
墨田区に対する気持ちを3つの項目に分けて聞きました。「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」を合わせたくそう思う(計)は、「墨田区に愛着をもっていますか」では約8割、「墨田区に誇りをもっていますか」では6割を超え、「墨田区を人に勧めたいと思いますか」では5割台半ばとなっています。



地域力の育成・支援

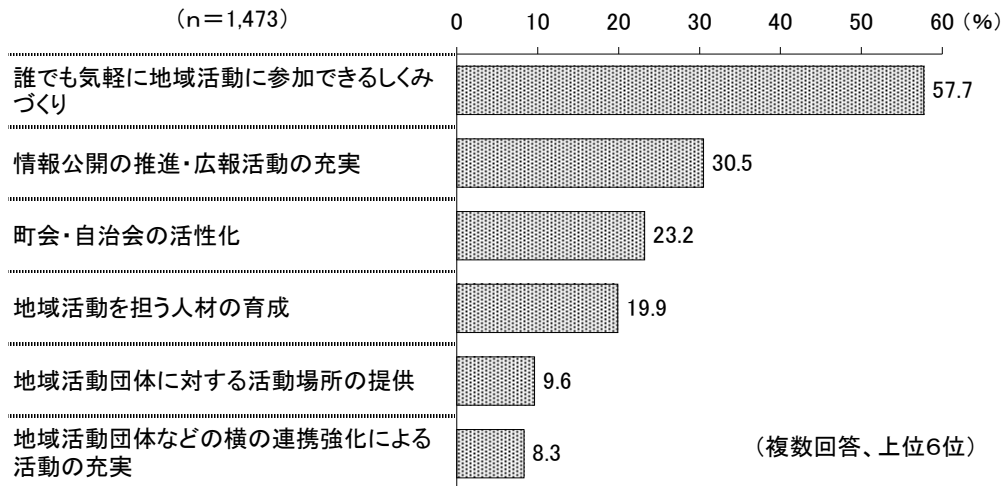
- 参加している、参加してみたい地域活動・・・「祭りなどの文化行事・イベント」が4割

実際に参加している地域活動、または参加してみたい地域活動を聞いたところ、「祭りなどの文化行事・イベント」(40.1%)が4割で最も高く、次いで「文化・スポーツ活動や語学学習などへの参加」(22.7%)、「環境美化活動(清掃・リサイクルなど)」(20.8%)、「防災活動」(16.4%)となっています。



○ 地域力を高めるための取り組み・・・「誰でも気軽に地域活動に参加できるしくみづくり」が6割近く

墨田区の地域力を高めるためには、区はどのような取り組みを進めるべきかを聞いたところ、「誰でも気軽に地域活動に参加できるしくみづくり」(57.7%)が6割近くで最も高く、次いで「情報公開の推進・広報活動の充実」(30.5%)、「町会・自治会の活性化」(23.2%)、「地域活動を担う人材の育成」(19.9%)となっています。



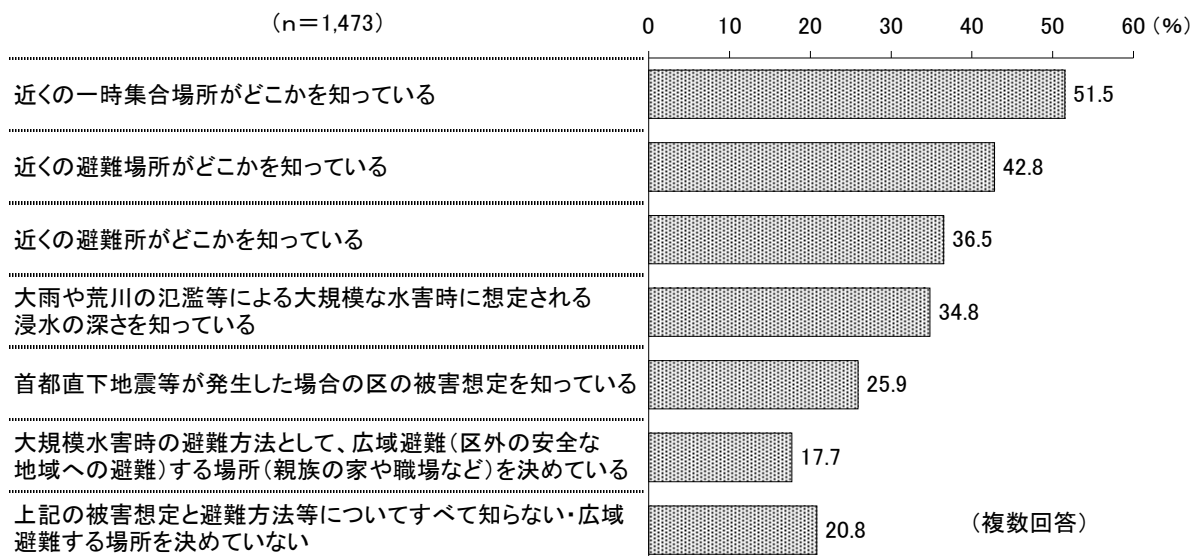
防災対策

○ 災害時や大規模水害時の被害想定と避難方法

・・・「近くの一時的集合場所がどこかを知っている」が5割を超える

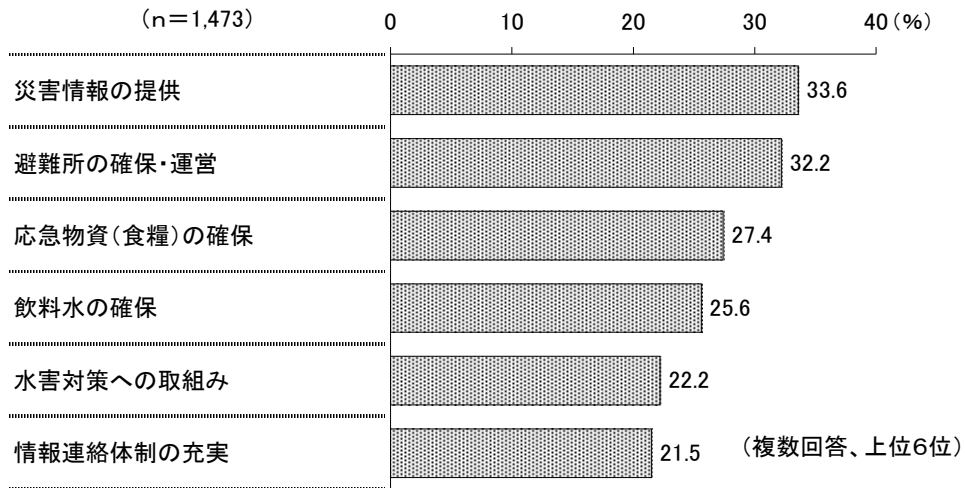
災害時や大規模水害時の被害想定と避難方法等について聞いたところ、「近くの一時的集合場所がどこかを知っている」(51.5%)が5割を超えて最も高く、次いで「近くの避難場所がどこかを知っている」(42.8%)、「近くの避難所がどこかを知っている」

(36.5%)、「大雨や荒川の氾濫等による大規模な水害時に想定される浸水の深さを知っている」(34.8%)となっています。



○ 防災対策についての要望・・・「災害情報の提供」と「避難所の確保・運営」が3割を超える

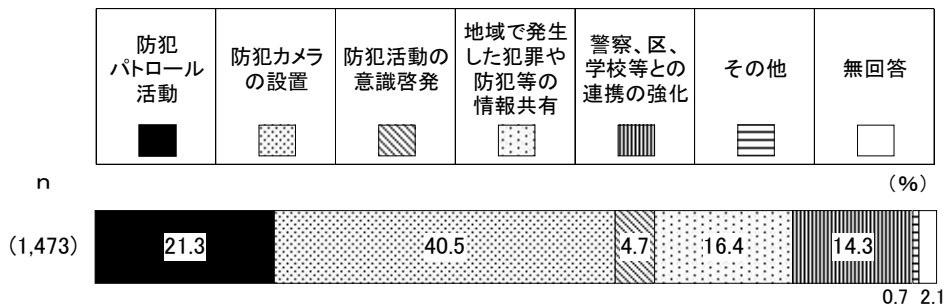
防災対策として力を入れてほしいと思うことを聞いたところ、「災害情報の提供」(33.6%)と「避難所の確保・運営」(32.2%)が3割を超えて高く、次いで「応急物資(食糧)の確保」(27.4%)、「飲料水の確保」(25.6%)、「水害対策への取組み」(22.2%)となっています。



防 犯 対 策

○ 効果的な地域の取り組み・・・「防犯カメラの設置」が約4割

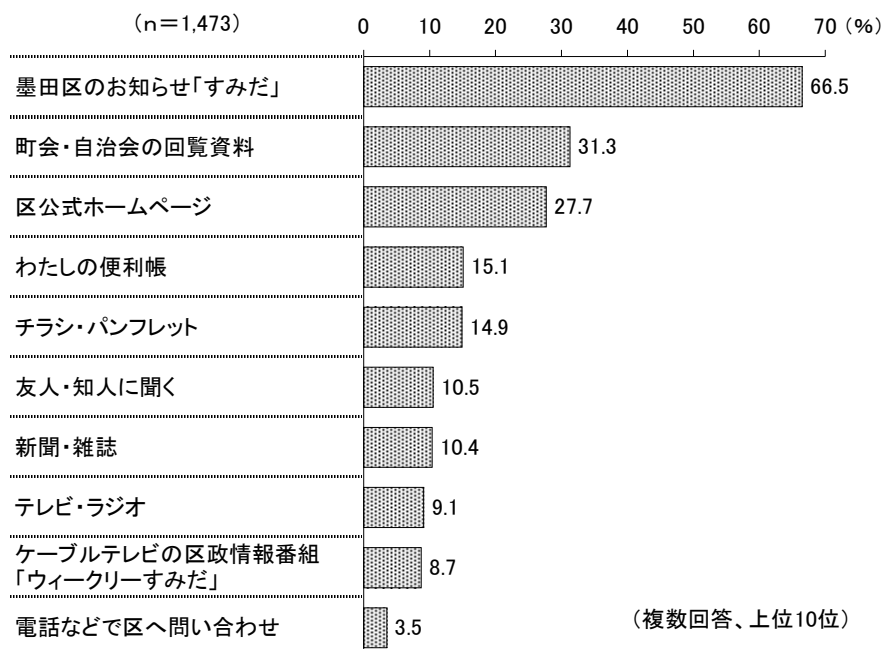
安全で安心な地域社会を実現するために効果的だと考える地域の取り組みを聞いたところ、「防犯カメラの設置」(40.5%)が約4割で最も高く、次いで「防犯パトロール活動」(21.3%)、「地域で発生した犯罪や防犯等の情報共有」(16.4%)となっています。



区政情報

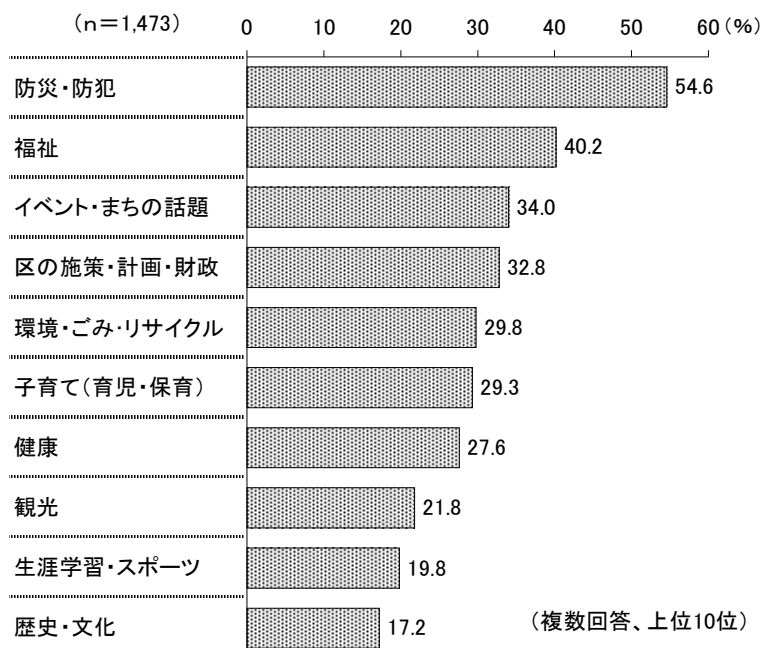
○ 区政情報の入手方法・・・「墨田区のお知らせ『すみだ』」が7割近く

区政情報の入手方法を聞いたところ、「墨田区のお知らせ『すみだ』」(66.5%)が7割近くで最も高く、次いで「町会・自治会の回覧資料」(31.3%)、「区公式ホームページ」(27.7%)、「わたしの便利帳」(15.1%)、「チラシ・パンフレット」(14.9%)となっています。



○ 区が充実させるべき情報・・・「防災・防犯」が5割台半ば

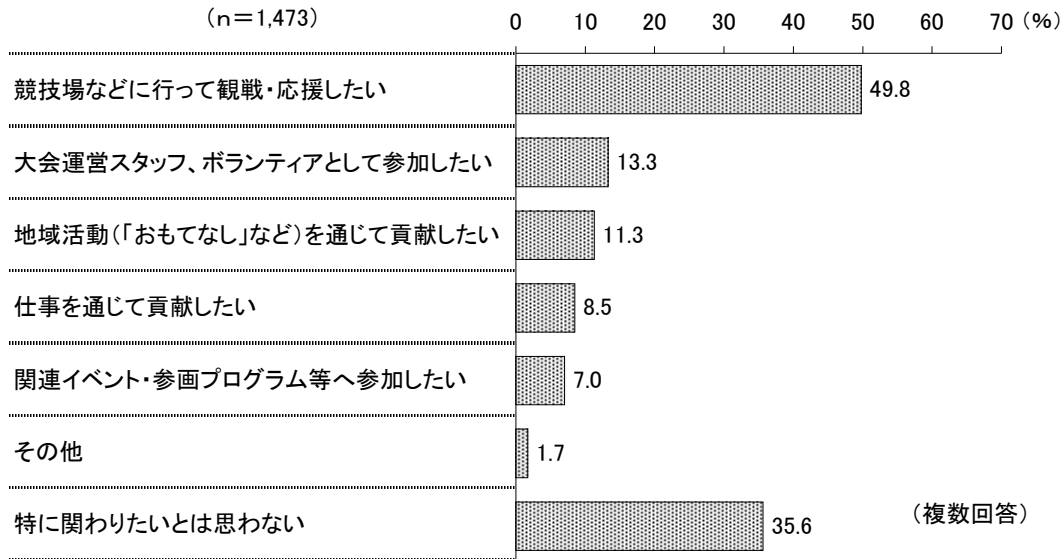
区が行う情報発信で、どのような情報を充実させていくべきだと思われたところ、「防災・防犯」(54.6%)が5割台半ばで最も高く、次いで「福祉」(40.2%)、「イベント・まちの話題」(34.0%)、「区の施策・計画・財政」(32.8%)、「環境・ごみ・リサイクル」(29.8%)となっています。



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

○ 参加したい形・・・「競技場などに行って観戦・応援したい」が5割

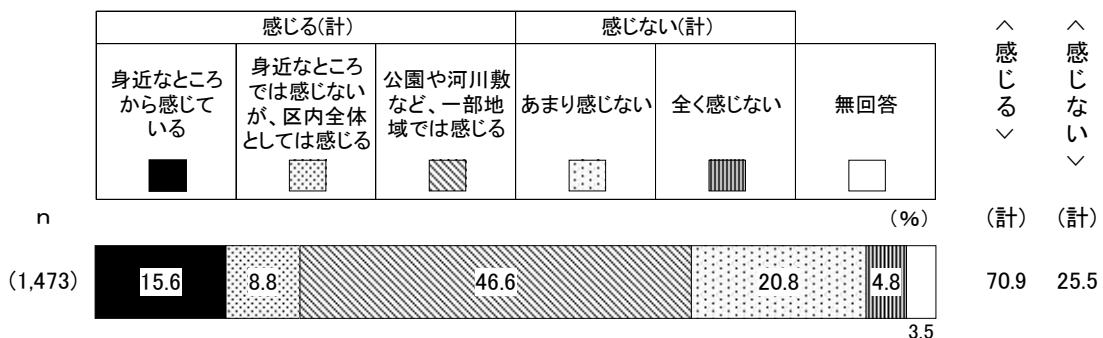
東京オリンピック・パラリンピックに対して、どのような形で参加したいか聞いたところ、「競技場などに行って観戦・応援したい」(49.8%)が5割で最も高く、次いで「大会運営スタッフ、ボランティアとして参加したい」(13.3%)、「地域活動(『おもてなし』など)を通じて貢献したい」(11.3%)、「仕事を通じて貢献したい」(8.5%)となっています。一方、「特に関わりたいとは思わない」(35.6%)は3割台半ばとなっています。



環境・リサイクル・清掃

○ 区内で感じる「水と緑に豊かさ」・・・「公園や河川敷など、一部地域では感じる」が5割近く

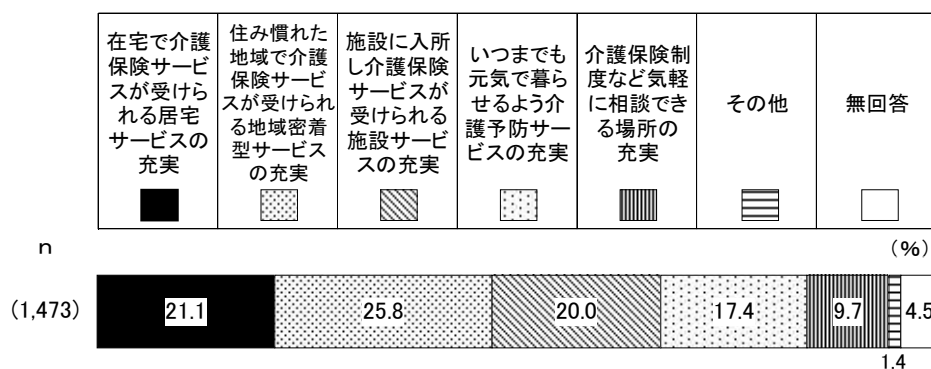
区内において、どの程度「水と緑に豊かさ」を感じるか聞いたところ、「公園や河川敷など、一部地域では感じる」(46.6%)が5割近くで最も高く、これに「身近なところから感じている」(15.6%)と「身近なところでは感じないが、区内全体としては感じる」(8.8%)を合わせたく感じる(計) > (70.9%)は約7割となっています。



福祉

○ 介護保険制度で充実すべきこと・・・「住み慣れた地域で介護保険サービスが受けられる地域密着型サービスの充実」が2割台半ば

高齢者が安心して介護保険制度を利用するために、どのようなことに重点をおくべきだと思うか聞いたところ、「住み慣れた地域で介護保険サービスが受けられる地域密着型サービスの充実」(25.8%)が2割台半ばで最も高く、次いで「在宅で介護保険サービスが受けられる居宅サービスの充実」(21.1%)、「施設に入所し介護保険サービスが受けられる施設サービスの充実」(20.0%)となっています。



産業

○ 「区内生産品」についての考え・・・「魅力を感じるので、気に入ったものがあれば購入している」が4割台半ば

「区内生産品」についての考えを聞いたところ、「とても魅力を感じるので、積極的に選んで購入している」(3.2%)が1割未満、「魅力を感じるので、気に入ったものがあれば購入している」(46.2%)は4割台半ばとなっています。一方、「どちらかと言えば魅力を感じるが、購入するつもりはない」(23.3%)が2割を超え、「魅力を感じない」(3.1%)は1割未満となっています。また、「何があるのかを知らない」(21.7%)は2割を超えています。

